

いよいよ17日（月）から多くの私立推薦受験の出願が始まります。高校によって出願期間や出願方法が異なります。自分が志願する高校の募集要項をしっかりと確認しておいてください。

出願の際、担任の先生から推薦書・調査書等を渡します。これは親展扱い（厳封）で、封筒に入っています。勝手に開封したり紛失したりしないようにして、出願手続きをしてください。

☆☆☆私立推薦出願の流れ☆☆☆

家⇒中学校に通常登校⇒高校⇒中学校⇒報告⇒授業へ…となります。

授業の準備や昼食も忘れずに！6校時は、面接練習会です。

《インターネット出願、郵送出願の場合》

- ① 出願日までにインターネットで必要な書類を整えてから、中学校に登校する。（封筒に封はしない）簡易書留の郵送費用を忘れずに持ってくる。
- ② 朝先生から必要な書類（調査書など）を受け取り、再度書類を確認して封筒に封をして出発する。
- ③ 郵便局に行き、簡易書留により各自で郵送する。
- ④ そのまま中学校に戻り、カウンセラー室で報告した後、教室に戻り授業を受ける。

※郵送出願に使う封筒は、高校指定の封筒で出願する高校と、自分で用意する高校があります。募集要項で確かめましょう。

※インターネット手続きが、17日（月）からという高校の人は、事前に担任の先生まで報告してください。その場合、家で手続きが完了してから登校し、①からの流れで出願手続きに入ります。

《窓口出願の場合》

- ① 出願日までに出願書類を確認して、中学校に登校する。中学校から高校までの経路（交通機関）を確認し、必要な交通費（+緊急時の予備費）を忘れずに持ってくる。
- ② 朝先生から必要な書類（調査書など）を受け取り、再度書類やその他の持ち物を確認してから高校に出発する。
- ③ 高校に到着したら、掲示により受付場所（多くの場合正面玄関）を確認する。
- ④ 担当の先生に、出願に来たこと、学校名（横浜市立深谷中学校）、名前を告げ、出願書類一式を提出する。（受付では、コート、マフラー、手袋をとりましょう。）
- ⑤ 受験票と受領書（渡されない場合もある）を受け取り、すぐにかばんにしまう。
- ⑥ 出願に関する掲示を再度確認し、高校を出る。
- ⑦ 寄り道をせずに中学校に戻り、カウンセラー室で受験票・受領書を先生に渡す。（その他渡された書類等あれば一緒に出す。）
- ⑧ 受験票を受け取り（受験当日まで、各自で保管です。紛失しないように！）、授業に参加する。

☆次のような場合は☆

ア 体調不良により出願にいけない。

朝、中学校に連絡してください。

→出願期間が残っている場合は、後日出願します。

→出願期間が残っていない場合は、家族の方に代理で出願してもらいます。

(本人が出願することになっている場合は、中学校から高校に電話連絡します。)

イ 出願途中に、トラブルに巻き込まれた。

→連絡を入れられる状況であれば、まず中学校に電話してください。

深谷中学校 045(852)2888

先生からの指示に従ってください。

→付近に公共機関(駅・交番・警察・役所など)があったら状況を話して、救援を要請します。

→上記以外の状況では、近くの大人に助けを求めます。

ウ その他

→中学校に電話して、先生からの指示に従ってください。

*出願チェック項目！

- () 必要書類はすべてそろっているか。
- () 提出書類に記入漏れはないか。
- () 受験料は直接の現金払いか、銀行振り込みか。振り込みの場合は、振り込み証が願書にはってあるか。
- () 返信用封筒がある場合には、切手や住所氏名が整っているか。
- () 高校までの交通経路、交通機関は確認してあるか。
- () 高校までの往復交通費は、準備してあるか。
- () 簡易書留の料金(または切手)は用意しているか。
- () 万が一、学校に電話連絡できるように、生徒手帳や電話代はあるか。
- () 服装、髪型など整っているか。